

福祉健康 ～健やかで思いやりのあるまち～

1. 子育てがしやすいまちをつくる

次代を担う子どもたちを安心して育てることができるよう、子育てを社会全体で支え、安心して産み育てることができる環境を整えるとともに、子どもたち一人ひとりが健康であり、その個性と可能性が尊重されるまちづくりを推進します。

- 主な内容
- 次世代育成支援行動計画に基づく総合的な少子化対策の推進
 - 乳幼児医療費など子育て家庭への支援
 - （仮称）湊統合保育所・北会津地区統合保育所の整備
 - こどもクラブ・児童館の充実
 - ひとり親家庭の生活基盤の安定支援
 - 女性福祉相談・家庭児童相談の充実

ふしただ
子育て



主な指標 出生数(年間)
1,074人 → 1,074人
(平成17年) (平成28年)

こどもクラブの待機児童数
41人 → 0人
(平成18年4月1日) (平成28年)

2. 高齢者が元気に暮らせるまちをつくる

高齢者が健康で生きがいを持ちながら、安心して住み慣れた地域で暮らせるための環境づくりを推進します。また、介護予防の取り組みを積極的に推進するとともに、介護関連サービスの充実に取り組み、明るく活力に満ちた高齢社会の確立を図ります。

- 主な内容
- あいづわくわく学園・ゆめ寺子屋の充実
 - 高齢者ボランティアの育成
 - 地域支援ネットワークボランティア*の拡充
 - 高齢者虐待防止事業の推進
 - 介護サービスの適切な提供
 - 地域包括支援センターの充実
 - 健康増進・介護予防事業の推進
 - 総合福祉センター機能の整備検討



主な指標 要介護認定を受けていない
高齢者の数
24,547人 → 25,922人
(平成17年) (平成26年)

元気で
長生き

*地域ネットワークボランティア…地域の高齢者や子育て中の方々等を支援するボランティア組織のこと。

3. 自立と社会参加を推進するまちをつくる

障がいのある方もない方も、誰もが住み慣れた地域の中でともに支え合い、互いに人権・人格・個性を尊重しながら、自分らしい生活を送ることができるように自立と社会参加に向けた環境づくりを推進します。

- 主な内容
- 地域福祉計画に基づく総合的な福祉施策の推進
 - 社会福祉協議会・各種団体等への支援
 - バリアフリー化*の推進
 - 障がい者計画、障がい福祉計画に基づく総合的な施策の推進
 - 福祉サービスの適切な提供
 - 低所得者の生活の安定や自立への支援

思いやり
あふれる
まち



主な指標 福祉ボランティア
の登録者数
5,558人 → 6,669人
(平成17年) (平成28年)

障がい者施設入所者の
地域生活移行者数
17人
(平成23年まで)

*バリアフリー化…障がいのある方や高齢者などが生活しやすいように、道路段差の解消など、生活する上での障壁を取り除いていくこと。

4. 健康づくりが充実したまちをつくる

すべての市民が健康を保ちながら、心豊かな生活を送ることができるよう、関係機関・団体と連携しながら市民の健康の増進を図ります。また、生活習慣病等の発症を未然に防ぐとともに、元気な心と体づくりに向けた取り組みを推進します。

- 主な内容
- ウォーキングなどによる健康づくりの推進
 - 乳幼児保健の充実
 - 生活習慣病予防の推進
 - 各種健康診査及びがん検診の充実
 - 予防接種の充実
 - 救急医療の充実
 - 高齢者医療の安定的給付の推進

健やかに
いきいきと



主な指標 適正体重者
の割合
男性40代 60.3% → 70.0%
男性50代 63.0% (平成17年) (平成28年)
女性40代 71.6% → 75.0%
女性50代 69.9% (平成17年) (平成28年)

*BMI…肥満の度合の目安として使われる体格指数のこと。
体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で算出する。